

# 学校案内



## 岡山県立岡山支援学校

〒703-8207  
岡山市北区祇園 866  
TEL (086) 275-1010  
FAX (086) 275-0029  
E-mail okasien@pref.okayama.jp

<b>就学奨励費</b>		
通学費や学用品費, 給食費等については, 家庭の収入の状況に応じて, 「就学奨励費」が支給されます。		
<b>教育相談</b>		
本校では, お子さまの教育についての相談がいつでも受けられるように, 専門の相談係を置いています。 幼児～小学生～中学生～高校生を対象に		
・手や足などの動きに不自由さがあり, 日常生活動作を行うことが難しい ・自分なりのこだわりがあり, 状況の変化を受け入れにくい ・コミュニケーションがとりにくい など・・・ 一緒に考えていきましょう。		
お電話でお問い合わせください。 窓口 副校長		
<b>交通案内</b>		
JR 岡山駅から	「旭川荘」行きでバスで	36分
JR 山陽本線高島駅から	「旭川荘北」行きでバスで	8分
JR 津山線 備前原駅から	徒歩	20分

Map details: 旭川, 新大原橋, 旭川荘, 岡山県立岡山支援学校, 中原橋, 高島駅, 山陽本線, 藤原交差点, 国道250号(旧国道2号), 原尾島交差点, 百間川, 門田屋敷交差点, 岡山市役所, 新鶴見橋, 西川原駅, 高島駅, 津山線, 国道53号, 国道180号, 備前原駅, 県道27号.

学校紹介は, ホームページでもご覧になれます。  
[www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm](http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm)

## 主な学校行事

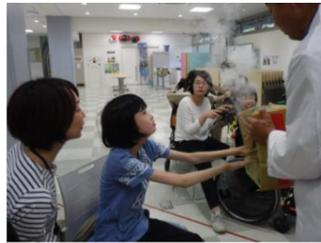


### 体育大会

全校でテーマを決めて, 開閉会式や準備体操, 岡養音頭などを行ったり, 学部ごとに学年やグループに分かれて, 日ごろの学習の成果を発表したりします。

## 社会見学

学年・グループ毎に校外の様々な場所へ行き, 学習で培った力を発揮しながら, 社会の中で活動する経験を重ねています。



### 文化祭

各グループ等で学習している成果や学年での取組を, ステージ発表, 展示発表, 販売学習などとおして総合的に発表します。

## 修学旅行

公共の交通機関を使って家庭や施設, 学校から離れた場所へ行き, その土地の風土や文化に触れて生活経験を広げています。



### 交流及び共同学習

牧石小学校(小学部), 高島中学校(中学部), 創志学園(高等部)の児童生徒が来校して一緒に活動しながら, 人間関係を広めたり, 社会性を深めたりしています。



# 岡山県立岡山支援学校

## 教育目標

さまざまな制約をのりこえ、心豊かに自分探しの学習を続け、等しく社会に参加していく人間を育成する。

## 教育方針

- ・一人一人が主人公となる学校
- ・学び合い、高め合い、育ち合う学校
- ・安全でゆきとどいた学校
- ・地域に根ざし、開かれた学校

## 校訓

手をとって (hand in hand)  
 交わす笑顔で (face to face)  
 一歩ずつ (step by step)



校訓碑

学校創立50周年に合わせて制定しました。



## マスコットキャラクター「ハッピー」

学校に飛んできた青色の鳥「イソヒヨドリ」をモデルに平成26年3月誕生しました。ハッピーがくわえている四つ葉のクローバーには、岡山支援学校の「めざす児童生徒像」を示しています。

## 小学部



### 国語

教科書での学習を進めていく中で、個に合わせた指導を行い、確実に学力をつけていきます。

### 生活

教科等で学習し培った力を活用しながら、体験的に生活の中で個々の課題を解決する力を育てていきます。



### みる・きく・はなす

授業を通して「おやっ?」「やってみよう!」等の気持ちをふくらませたり、表現したりする力を育てます。



## 中学部



### 技術・家庭

木材加工や情報機器の活用、調理の基礎や余暇等、生活に結びつく知識、技能について体験を通して身に付けていきます。

### 理科

日常生活に必要な知識を、実験や体験的な活動を通して身に付け、生活経験を広げています。



### 自立活動(プール学習)

プールで水の抵抗や浮力等を利用し、身体の緊張を緩めたり、水中での自発的な動きを高めます。



## 高等部



### 校外実習

校外の事業所で働く経験をとおして社会参加の意味を考えたり、自分の適性や課題を知ったりします。

### 生徒会選挙の投票

本物の投票箱を使用し、民主的なルールにそって自分たちのリーダーとなる執行部役員を選出しています。



### 自立活動(感覚運動)

感覚遊具を使用して、心地よい揺れを感じたり、主体的に動きを出せるようにしたりしています。



## 訪問教育



### 施設での授業

通学が困難な児童生徒には教員が毎日各病棟を訪問し、医療と連携しながら授業を行っています。

## 寄宿舍



### 生活の様子

寄宿舍では、いろいろな障害のある児童生徒が、お互いを理解し認め合い、自立を目指しながら共に生活をしています。

いつでも授業の様子や学校の施設・設備の見学ができます。

